

精神疾患の親をもつ子どものための 子ども版家族による家族学習会セミナー

*家族学習会とは

「家族による家族学習会（以下、家族学習会）」とは、精神疾患を患った人の家族を「参加者」として迎え、同じ立場の家族が「担当者」としてチームで運営・実施する、小グループで行われる体系的なピアサポート・プログラムです。このプログラムでは、テキストを使って、疾患・治療・回復・対応の仕方などの正しい情報を学ぶとともに、家族自身の体験に基づいた知識や知恵を共有します。プログラムの目的は「家族が元気になること」です。

これまで「親」や「きょうだい」の立場の参加者がほとんどでしたが、3年前から東京で精神疾患の親をもつ子どもの方を対象にした「子どもの立場の方の家族学習会」を開催しています。今年度初めて、大阪でも開催することになりました。子どもの立場の方は、親のことを誰にも話せず大人になった方が多くいらっしゃいます。親の病状に対する不安や戸惑い、絶望感、子どものころに受けた理不尽な過去の体験に蓋をしています。大人になっても、子どもの頃からの不安や絶望、生きづらさを抱えたままです。同じ立場の者同士が体験を語り合い、共感しあう場が必要です。

日時：2018. **4.14** (土)

13:30~16:30

出演者

蔭山正子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

横山恵子 (埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科)

子どもの立場

「精神疾患の親をもつ子ども」の立場の方を主な対象としています。

どなたでも参加していただけますが、子どもの立場のグループワークには、子どもの方以外はご参加いただけません。子ども以外の立場の方は、別のグループで話し合ってください。

参加費：無料 定員：60名程度

会場：アネックスパル法円坂 6階12号(大阪市) <http://www.zaidan.or.jp/index.html>

【参加申し込み方法】 締切：4月7日(土)

セミナーには、高校生以上の方なら、どなたでも参加していただけます。

参加をご希望の方は、事前に以下のE-mailにてお申込みください。その際、氏名、立場（子ども、親、兄弟、配偶者、支援者など）をお知らせください。子どもや親などの家族以外の方は所属もお願いします。個人情報本セミナーの運営以外の目的では使用しません。

「こどもぴあ大阪」 kodomoftf.osaka@gmail.com (事務局：大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生看護学教室)

*参加確認のメールを送らせていただきます。

